



みんなしんけん

9月14日 仁科認定こども園避難訓練(こども園屋上)

9月定例会・第3回臨時議会	2~4
令和3年度決算の認定	6~7
一般質問	9~16
議会の動き	17~19

議会だより、定例会一般質問動画は、西伊豆町ホームページでも御覧になれます。



観光誘客支援事業

開催期間	9月6日から9月16日
審議した案件	町長提出議案 11件
可決した主な議案	一般会計補正予算（第3号）、介護保険事業特別会計補正予算（第1号）、職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 宇久須隧道長寿命化対策工事請負契約の締結、岩谷戸橋長寿命化対策工事請負契約の締結など

こんなことが、決まりました。

一般会計補正予算 (第3号)

(全員賛成)

2億2703万2千円を追加し予算総額を90億6972万8千円とします。

歳入で主なものは、前年度繰越金2億1215万8千円・普通地方交付税5760万7千円・地方創生臨時交付金5546万6千円・サンセットコインチャージ料2230万円などの増額、臨時財政対策債9500万円などの減額です。

歳出の主なものは基金積立金1億700万円・サンセットコイン利用料4460万円・観光誘客支援事業交付金4000万円・新型コロナウイルス感染症休業支援金900万円

・消費生活研究会補助金204万7千円などの増額です。

観光誘客支援事業交付金

4000万円

問 観光誘客支援事業の中身は。

答 オンラインによるOTAクーポンの発行と団体バス旅行の補助です。

お試し住宅修繕費

2万3千円

問 最近の利用状況は。

答 ここ最近ほぼ利用されていない状況です。

消費生活研究会補助金

204万7千円

問 鹿児島県大崎町のごみ処理施設の視察に環境課職員は同行するのか。



お試し住宅はコロナの影響で利用者がほぼいない状況

実施

西伊豆町への宿泊を条件として、OTAクーポン・バス誘客キャンペーン事業の第2弾を4000万円の予算で実施。

◎OTAクーポン（条件1申込み2名以上の利用）

宿泊料14000円以上で5000円の割引、30000円以上で10000円の割引をします。（楽天トラベル・じゃらんでのインターネット販売のみ）

◎バス誘客キャンペーン 大人10名以上の団体バス1台につき30000円をキャッシュバックします。（最大45万円まで）

答 環境課職員1名と、まちづくり課の職員1名が随行する予定です。

新型コロナウイルス感染症休業支援金 900万円

問 支援の内容は。

答 商工会の要望を受け、従業員や来客に対する感染拡大を防止することを目的に、新型コロナウイルスに感染した事業者に対して休業に対する支援金を1件当たり30万円、30件の交付を予定しています。

介護保険事業特別会計 補正予算(第2号) (全員賛成)

1740万円を追加し、予算総額を13億1540万円とします。

人事異動による人件費の減額と国・県及び社会保険支払基金からの交付金に、介護保険給付費等の確定により精算した結果、超過した分を返還します。

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正 (全員賛成)

育児を行う職員の、仕事と

家庭生活の両立を一層容易にすることを目的とした、地方公務員の育児休業等に関する法律の一部の改正に伴い、町の条例を改正して、育児休業の取得回数制限を緩和して育児休暇を取りやすくします。

宇久須隧道長寿命化対策 事業請負契約の締結 (全員賛成)

契約金額 6660万5千円

契約相手 丸協組(宇久須)

工事期限令和5年3月24日開通から90年が経過し壁面が風化し脆くなっているため、風化部分を剥離しモルタル吹きつけをします。

工事は夜間行われ日中の通行は可能であり、工事期間は

約3ヶ月半の予定です。

岩谷戸橋長寿命化対策 工事請負契約の締結 (全員賛成)

契約金額 6325万円

契約相手 サクライ

(伊豆の国市)

前回の工事から45年経過し橋の伸縮装置取り替え・ひびわれ箇所補修、塗装の剥離の進行のため修繕塗装工事を行います。

古い塗膜には、有害物質のPCBが含まれていて、剥離剤では処理が大変のため、剥離効果の良い金属粉の吹き付けによる塗膜除去を行います。



職員の育児休業活用の推進を

第3回臨時会

令和4年8月9日

宇久須地区津波避難タワー 建設工事請負契約の締結 (全員賛成)

宇久須地内に117人収容可能、避難床の高さ7mの津波避難タワーを建設する請負契約を一般競争入札により1億3090万円で締結しました。

問 応札が1社で落札率が99.89%だが、競争原理が働いていないのではないのか。

答 入札価格の公表や一般競争入札の公募範囲の拡大を検討しています。

仁科沢田地区津波避難タワー 建設工事請負契約の締結 (全員賛成)

仁科地内(沢田)に208人収容可能、避難床の高さ11mの津波避難タワーを建設する請負契約を一般競争入札により1億8480万円で締結します。

問 液状化による危険の確認はできているのか。

答 セメントで強化して杭を設置するなど、計算上の確認はしてあります。

問 当初予算より高額になっているが、ロシアのウクライナ侵攻の影響による、鋼

宇久須地区・仁科沢田地区 津波避難タワー建設へ

材の値上がりが理由なのか。

答 その通りです。物価の上昇に合わせてスライドさせますが、場合によっては設計変更もあり得ます。

財産の取得について (全員賛成)

ワーケーション拠点の整備に、トレーラーハウスと附属排水設備用のコンテナを2868万800円で取得します。ふじのくにフロンティア推進エリア形成事業として3分の2が補助されます。

問 外壁に西伊豆産木材を使うということだが、乾燥などの心配はないのか。

答 乾燥状態によっては歪みの心配があるので、屋外のみを使用します。PRに使いたいと考えています。

問 設置場所は固定か。

答 クリスタルパーク屋外ステージに配置予定ですが、要望次第で検討します。

一般会計補正予算 (第2号) (賛成8・反対1)

歳入は、地方創生交付金ほかで6368万4千円、財政調整基金繰入金で1001万6千円。歳出は、岩谷戸橋長寿命化対策事業の増額に800万円。そのほかサンセットコイン事業ポイント賦課補助など、総額6億1560万円の補正予算を組みます。

問 岩谷戸橋長寿命化対策工事増額は当初予算に比べて多すぎると考えるが。

答 直接工事費の増額で、PCB処理や人件費の高騰などが理由です。



仕事と休暇を同時に行うワーケーションの拠点(イメージ)

監査委員からの意見書

令和3年度 監査委員意見（抜粋）

監査委員 鈴木宏男・西島繁樹

一般会計

国民健康保険特別会計

後期高齢者医療特別会計

介護保険事業特別会計

水道事業会計

温泉事業会計

審査結果

決算計数は関係帳簿及び証拠書類と照合した結果、誤りのないものと認められた。

また、各基金の運用状況を示す書類の計数についても、関係諸帳簿及び証拠書類と符合しており、誤りのないものと認められた。更にその内容について担当課長（局長）等の説明を受け審査を実施した結果、内容も正当なものであった。



出張受付でマイナンバーカード交付率アップ

指導事項

一般会計

各課（局）共通

監査調書の作成時において、転記ミス、計算ミス等が、まだ多く見られるので、監査調書の提出前に内容確認を確実にすること。また、記載された数字の根拠となる資料は用意しておくこと。

水道事業会計



水道は、住民の生活を支える重要な事業であり、その安定的な運営は当町の基幹産業である観光産業にとっても最重要要素の一つである。当町では、人口の継続的減少傾向が進行中であり、長引く観光業の景気低迷・新型コロナウイルス感染症対策による観光客等の減少により、各事業所の経営状況も非常に厳しい状態が続いている。水需要の減少は今後も継続するものと推測され、それを踏まえて経営に当たらなければならない。経営の安定化と安全な水の安定供給の維持を引き続きお願いしたい。

温泉事業会計

観光立町である当町にとって温泉は欠くことのできない資源であり、その安定的供給は重要な課題である。観光業も含め、新型コロナウイルス感染症対策の影響によるサービス需要の減少や燃料高騰により経営は厳しくなっているが、温泉配湯施設の整備を計画的に実施し、安定的な配湯と持続的な事業運営を引き続きお願いしたい。

令和3年度

一般会計
特別会計
企業会計

決算を認定

一般会計 コロナ感染症の大型対策事業が前年度で終了し3年度は予算総額は約10億円縮小。決算は歳入総額87億702万4千円、歳出総額81億569万9千円、繰越明許費(来年度に残すべき事業費) 2億8916万6千円とで差し引き額3億1215万9千円の黒字。

一般会計 (賛成6：反対2)

問 地籍調査を進めているが、公図と現地との誤差が生ずることはないのか。

答 当然誤差が出てきますが、土地所有者が調査結果を見て、土地境界を納得してから法務局に登録することになります。その誤差を納得していただければ、境界の確定ができないため、そのような作業を行っています。

問 高齢者のバス回数券は今の購入限度額だと、遠方に出かけた場合、1度で回数券がなくなる。高齢者は交通が不便で購入が大変負担になる。回数券の購入限度額を引き上げることはできないか。

答 来年度に向けて検討させていただきます。

問 田子・安良里の水門陸間の電気通信点検業務委託は、緊急対応に備え町内の業者を使うべきでないか。

答 緊急時に、地元業者が駆けつけていただければ助か

りますので、技術的なことがクリアできれば利用を検討したいです。

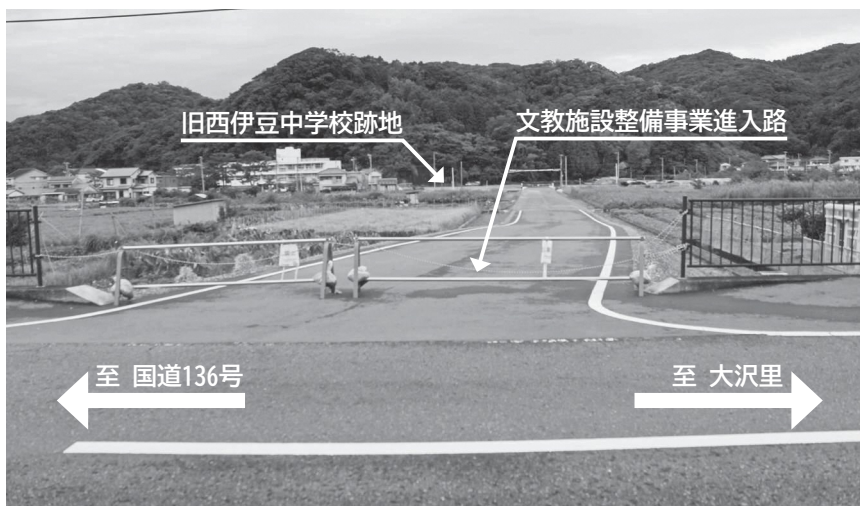
問 文教施設整備事業進入路の、今後の利用方法についてはどのように考えているのか。

答 文教施設の建設地と旧西伊豆中、仁科小の跡地利用等も決まっておらず、地域からの本線要望があれば整備も検討しますが、今は何も決まっていない状況です。取り壊すにも当然費用がかかりますので、置いておくのがよいのではないかと考えています。

決算認定の討論

反対討論 住宅使用料のの中に契約ができていないものがあるのに誤認して、支払いが行われているが、改善の見込みが薄いことから反対。

賛成討論 決算書は予算書に基づいて町の隅々に至り、実行されていると思うので、この決算に賛成。



文教施設整備事業進入路

国民健康保険特別会計 歳入総額12億4489万9千円、歳出総額12億1218万5千円で差し引き額3271万4千円の黒字。

介護保険事業特別会計 歳入総額13億9943万8千円、歳出総額12億3182万3千円で差し引き額1億6761万5千円の黒字。

後期高齢者医療特別会計 歳入総額3億2463万6千円、歳出総額3億2421万1千円で差し引き額42万5千円の黒字。

国民健康保険特別会計
(全員賛成)

問 一人の医療費平均が、ここ3年で40万円を超え高止まりしているが、どのように分析しているか。

答 精神関係の入院が多い傾向がありますので、これが一つの要因かと思います。県内比較で見た場合でも精神で入院の医療、精神医療費の割合が非常に大きくなっています。

介護保険事業特別会計
(全員賛成)

問 約2億2000万円の余剰金が出ていますが、基金積立を増やしたらどうか。

答 今回基金積立金は増やしません、3年度のこの決算結果と同様、4年度も基金積立ができるくらいであれば、今度の9期のときは、保険料をもう少し下げることができると思っています。

後期高齢者医療特別会計
(全員賛成)

問 後期高齢者扱いとなる障害者が令和3年度は増え方が大きいかなぜか。

答 制度で65歳以上の重度障害者は後期高齢者医療へ移れることになっています。保険料も安くなりますので後期高齢者医療のほうへ移行するよう御案内し、勧奨しているためではないかと思っています。

水道事業会計 収益的収支（経営に伴う収益と費用）は886万8千円の純利益。

温泉事業会計 収益的収支は740万5千円の純利益。

水道事業会計
(全員賛成)

問 3年度の給水1m³当たりの単価が123円71銭と2年度に比べ18円82銭も高くなっているが、今後この傾向は続くのか。

答 2年度は2月の水道料を

全額減免したため、給水1m³の費用が単価を上回りました。この状態で水を供給すればするほど赤字になります。3年度は回復しましたが数年後はこうなっていくと予想しています。その辺を考えながら経営をしていきます。

温泉事業会計
(全員賛成)

問 温泉料金の値上げは。

答 水道料金と違い、温泉料金は一部の利用者となりますので、値上げすると負担が大きくなるので積立金でやりくりして行きたいと思っています。

議案の議決結果

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退場…退

会議名	審議した議案と主な内容 (議案名はわかりやすく変更しています)	松田貴宏	浅賀元希	仲田慶枝	堤 豊	芹澤 孝	高橋敬治	山田厚司	西島繁樹	堤 和夫	増山 勇	議決結果
第3回臨時会	令和4年度宇久須地区津波避難タワー建設工事請負契約の締結 [工事費1億3090万円を契約するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可決
	令和4年度 仁科沢田地区津波避難タワー建設工事請負契約の締結 [工事費1億8480万円を契約するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可決
	財産の取得について [ワーケーション拠点用のトレーラーハウス2台を取得するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可決
	令和4年度一般会計補正予算(第2号) [6億1560万円を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	—	×	○	○	可決
9月例会	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正 [育児休業の取得回数制限を緩和するもの]	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	可決
	令和4年度一般会計補正予算(第3号) [2億2703万2000円を増額するもの]	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	可決
	令和4年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号) [1740万円を増額するもの]	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	可決
	令和3年度一般会計決算認定	×	○	○	欠	○	○	—	○	○	×	認定
	令和3年度国民健康保険特別会計決算認定	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	認定
	令和3年度後期高齢者医療特別会計決算認定	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	認定
	令和3年度介護保険事業特別会計決算認定	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	認定
	令和3年度水道事業会計決算認定	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	認定
	令和3年度温泉事業会計決算認定	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	認定
	令和4年度道路メンテナンス国庫補助事業宇久須隧道長寿命化対策工事請負契約の締結 [工事費6660万5000円を契約するもの]	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	可決
令和4年度道路メンテナンス国庫補助事業岩谷戸橋長寿命化対策工事請負契約の締結 [工事費6325万円を契約するもの]	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	可決	

議長（山田厚司）は採決に加わりません。

大田子の農地の手続きは

(町長) 完了していません



まつ だ たか ひろ 議員
松 田 貴 宏

質問 地域おこし協力隊が耕作している大田子の農地について、農地法の許可や利用権の設定がない場合は、当事者同士で契約を交わしていても無効になるが、手続きは完了しているのか。

町長 完了していません。

質問 やみ小作となり賃借料の支払い根拠もないが、町の対応は。

町長 当該賃貸借契約については、賃借料が高額であることなどを考慮し、契約内容の変更、また、契約解除について、検討しています。

質問 まちづくり課長には2回、農地法の手続きは大丈夫かと聞いたが、大丈夫という答えで、そのときに確認しなかった理由は。

まちづくり課長 最初から本当はやらなければならなかったのですが、将来的に他のところに移動することになるかもしれないからです。

質問 契約ができていないのに支払いが行われているが、

会計課長は確認したのか。

会計課長 町長の決裁がおりてきたものについて、よほどの瑕疵^{かし}がなければ、細かい法令の部分については通っているということで、審査をしています。

質問 まちづくり課長は農地法の手続きを済ましていなければ、会計課に支払いを頼めないと思うが。

まちづくり課長 一応、契約は締結しているということで支払いました。

質問 その契約が無効だが。

町長 今後、気を付けたいと考えます。

西伊豆プロジェクトは

今後改善

質問 協力隊員から「西伊豆プロジェクトに相談して」とよく聞くが、当該団体は農地に関しては知識不足な点があるのでは。

町長 農業に関しては無知だったと認めざるを得ないと考えます。無知であったとか、知らないものに関しては真摯に受け止めて、今後改善するように町のほうからも積極的に訴えていきたいと考えます。



その賃貸料の支出は適切ですか？



あさ か もと き
浅賀元希 議員

次期指定管理者は

(町長) 現在の管理者にお願いしたい

質問 現在の現指定管理者は、今年度末までとなっているが、次期指定管理者は。

町長 指定管理者評価委員会の評価基準では、全ての施設で良となり、前向きに運営がされているとの意見が多く聞かれました。次期2年間で公募によらず、現在の指定管理者にお願いしたいと考えています。

質問 運営指針では、選定方法について原則公募となっているがどうするのか。

総務課長 非公募の選定理由に現在は、該当項目がないと思われませんが、評価委員会の評価を得ている上、今後運営指針を改定することにより、公募によらず指定管理者を再指定する場合の基準を追加したいと考えています。

質問 次期指定管理期間は2年間とのことだが、やはり運営指針では、原則5年となっているが、なぜ2年間なのか。

総務課長 3年間ですと投資

した部分の元が取れないこともあるため、指定期間原則5年の基準を生かして次期指定期間を2年追加して5年でやりたいと考えています。

消防広域合併の意義は

大きなメリット

質問 下田消防組合と駿東伊豆消防組合の合併の意義をどのように考えるか。

町長 大規模火災などが発生した場合、情報の伝達や情報共有、資機材の応援など大きなメリットが考えられます。ただその反面、デメ

リットがまるでないという状況ではないこともご理解いただければと思います。

質問 下田地区消防組合に加入する首長の考え方についてどのように捉えているか。

町長 合併に向けての協議がオリンピック・パラリンピック開催やコロナウイルス対策で、進まなかったのではと考えます。しかし、各首長協議を進めたいということにつきましては、下田消防組合と認識を同じにしているところであります。



指定管理施設の1つであるクリスタルパーク

放課後児童クラブへの要望は

(町長) 改善できる状況が整ったので対応



たか はし けい じ
高橋 敬治 議員

質問 「放課後児童クラブ」の受け入れ時間や方法への保護者から要望と対策は。

町長 土曜や長期休暇中の受け入れ時間を早くしてとか、子どものみで通えるようになどの要望があり、支援員の数、勤務体制見直しなどで改善できる状況が整ったので対応していきます。

質問 夏休みのプールは仁科小の児童しか使用できないが、他地区の生徒も使用できるようにならないか。

教育委員会事務局長 監視と運営をしている仁科小保護者の皆さんの意向もあるので、相談してみます。

質問 仁科小は安全対策で教室は2階と3階だが、クラブは1階の教室で良いのか。

町長 安全でないのは事実ですが、津波は2階以上へ逃げ、土砂災害は校舎の前に来れば安全は確保できると考えています。

質問 他地区での開設は。

町長 支援員の確保が難しく設置できない状況です。

くさき がさわ 林道草木ヶ沢線改良は

頻繁に使うなら予算化

質問 新たな森林整備計画書では「草木ヶ沢線」の改良計画が無くなったが、この林道沿いの町有林を含めた約50haには素材が4000m³以上あり、今後の森林整備には重要な林道で、使えないと8割以上の木材が搬出できないので改良して欲しいとの要望があるが。

町長 頻繁に使う可能性が高いことが確認できれば来年度予算化したいと考えます。



林道 草木ヶ沢線

大城太陽光発電施設は

土地利用事業の範囲で

質問 大城太陽光発電施設の求積図は提出されたか。

町長 8月に提出され、パネルの一部を撤去し土地利用事業の範囲になっています。

質問 県の見解は。

町長 「設置時点で1万m²を超えているので林地開発許可が必要」でしたが「超えて設置したのは業者の故意によるものと断定できないので許可が必要とはいえない」に変わりました。



つみ 堤 かず お 和 夫 議員

先川用地ボーリング調査の説明会は

(町長) 8月30日に開催

質問 先川用地ボーリング調査の地質解析結果が出たようだが、先川地区の説明会はいつ頃開催されるのか。

町長 8月15日に回覧版を回し、全町民を対象に、8月30日に開催をしています。

質問 安良里中央公民館で開催したようだが、地元の先川地区でできないのか。

町長 先川で建設することが決まったということであれば、先川地区で説明をさせていただきます。現時点において、先川に決まったという事実はございません。

質問 「文教施設整備声を上げる有志の会」の皆さんから、急激に進んでいる少子化に伴い、「学校建設は立ち止まって見直しては」という声が上がっている。町政懇談会を開いて、丁寧な説明が必要と思われるが、開催する予定はないのか。

町長 改めて懇談会を開く予定はございません。

質問 町は賀茂小と田子小の2校統合案と、仁科小を合

わせた3校統合案を、保護者との意見交換会で説明したようだが複式学級の解消を目指すなら、どの先行統合案が良いと思うのか。

町長 3校統合の方がいいと思っていますが、ただ、諸事情を鑑みれば、2校統合がベターかなと考えます。

県立高校の再編案は

計画の概要版配布

質問 静岡県教育委員会は「賀茂地区・県立高校の在り方に係わる地域協議会」を下田で初開催したが、示された第3次計画はどのよ

うなものだったのか。

町長 計画の概要版の配布がありました。まずは意見を伺いたいとのことでした。

カーボンニュートラルの 施策は

森と海の6次産業化で

質問 現在の異常気象や地球温暖化は、目に余るものがある。脱炭素社会に向けて当町のカーボンニュートラルの施策はあるのか。

町長 取り組んでいる物としては、森と海の6次産業化プロジェクトがあり、この事業でカーボンニュートラルの実現を目指しています。



浄水場の隣で大丈夫？

文教施設等整備事業の計画は

(町長) 住民の声を聞き、事業を検討する



つみ 堤

ゆたか 豊 議員

質問 西伊豆町の人口は、令和4年5月1日現在で、約7200人、世帯数は約3600件である。

20年後は、現在の約半分の3500人位まで減少することが、予想されている。

更に当町の新生児年間出生者数は、平成24年が39人、令和3年が14人と10年間で25人減少している。

整備事業の具体的な準備が進んでいると思うが、町民の声を反映した計画を検討しているか。

町長 これまでの保護者や、住民の声を聞き、それを踏まえ事業を検討しています。

質問 文教整備投資に伴い、将来町民の負担が重くなるのではと危惧している。

人口減少、生産人口の減少と負担増が予想されるが、考えは。

町長 町税は、人口が減り産業が衰退すれば、減るのは当然のことです。ただ、文教施設や、今後の建設を予定しています斎場の建設を

したとしても、皆さんからいただく町税の負担が増えることはありません。

借入はおこさないのか

おこします

質問 基金積立金があるので借入金を使わない考えは。

町長 基金を使おうと使うまいが、借入金はおこします。そうしないと、有利な特別交付税、交付金が得られなくなります。

質問 町では、複式学級が開始されるが、町の費用で複式補助員を配置するとある

が、支出額はどうなるのか。
教育委員会事務局長 補助員の報酬は、1人当たり430万円を想定しています。

移住相談窓口の充実は

電話やオンラインで

質問 移住促進については、自治体は躍起になっている。移住相談窓口の充実が必要と思うが、町の対応は。

町長 現在まちづくり課が担当しており、直接窓口での対応のほか、電話やオンラインでも移住相談を受け付けています。



解体後の旧西伊豆中学校跡地



せり ざわ たかし
芹 澤 孝 議員

なぜ鋼管杭で示さないのか

(町長) 2番目に高い杭で金額をだしています

質問 先川地区の地質調査が終わり、先川案（先川に小中学校を建設）当初案（仁科小、旧西伊豆中跡に建設）の、概算事業費内訳を示した。先川案はコンクリート杭では、田子、堂ヶ島地区の水源が発がん物質により汚染されるのを避けるため鋼管杭を使わざるを得ないが、にごりなどの汚染は残る。こども園園舎は軽いので地盤改良による基礎工事だが、地盤改良材の発がん物質により水源が汚染される可能性がある。鋼管杭はコンクリート杭より4億円以上高いので、合計額は逆転して先川案は当初案より1億8000万円以上高くなる。安全のため、こども園を地盤改良でなく鋼管杭とすると1億8000万円より更に差が大きくなる。コンクリート杭と地盤改良で概算事業費を示したのは先川案を安く見せるための印象操作と思える、なぜ鋼管杭で概算事業費内訳を示さなかったのか。

町長 地下水への影響はゼロではないですが、安全は確保されると判断しています。鋼管杭で金額を出していませんが、水に影響の少ない方の2番目に高い杭で金額を出しています。安かろう、悪かろうで数字を操作しているのではないことを理解していただきたいです。

小学校の先行統合は3校で

二つに分けた方が良い

質問 統合した時の児童、教師の精神的負担、職務上の負担を考えれば、先行統合

は1度で済むように3校統合するべきではないか。

町長 3校統合が、1番ベストかなと考えていますが、仁科の保護者が田子小、賀茂小での統合を望んでおらず、田子小、賀茂小の保護者は仁科での先行統合を望んでいません。小さな子供が、毎日1時間5分かけて通学するリスクもあることなどを勘案すると、3校統合で安全だとして賀茂小の一つにするよりは、二つに分けておいた方がいいのではないかという結論に至ったものです。

区分	A 当初計画案 (同一敷地)	B 先川集約案	C 宇久須案
小中一貫校	2,490,000	2,600,000	1,420,000
屋内運動場	1,240,000	1,070,000	160,000
認定こども園	560,000	530,000	530,000
小計	4,290,000	4,200,000	2,110,000
調査・設計	166,900	147,000	78,800
施設設計・監理	286,000	286,000	181,000
既存施設解体	281,800	281,800	296,800
用地取得・造成 (グラウンド・外構含む)	1,243,900	1,365,000	341,900
進入路整備	277,200	造成工事に含む	0
小計	2,255,800	2,079,800	898,500
合計	6,545,800	6,279,800	3,008,500
実質町負担額	3,770,000	3,476,000	1,190,000

先川案を原案より安くみせるための印象操作では？

重機ヤードの誘致は

(町長) 交渉中



なか だ よし え 議員
仲田慶枝

質問 災害時、速やかな道路開通には多くの重機が必要だが、町の建設業者は多くをレンタルで調達している。災害に備えて重機ヤードを誘致すべきと考えるが。

町長 重機ヤードや災害ごみの受け入れ、資材置き場など緊急時の対策が必要ですので、進出してもらえよう交渉を重ねています。

建設組合との災害協定は

見直しを検討

質問 熱海土石流災害の復旧作業では県と建設業協会との協定の不備が指摘されたが、町と建設組合との協定の見直しは考えていないか。

町長 今後、県の動向を踏まえて見直しを検討します。

産業建設課長 通信途絶時の自発的パトロールや損害補償の見直しなどを行います。

SS過疎地対策は

新年度以降取り組む

質問 当町ではSS（サービスステーション）過疎地化が進んでいる。必要な燃料の確保にSSが必要だが対策は。

町長 国の燃料供給に関する設備整備の補助金を活用して、新年度以降整備に取り組みます。

旧洋らんセンター跡地利用は

災害時の利用

質問 旧洋らんセンター跡地は建造物建設には不向きという調査結果が出ているが、土地利用はどうするのか。

町長 災害などの非常事態を



災害時を想定した平地活用を

想定したものの利用が望ましいと考えています。

循環型社会をめざすのか

個人、企業、行政の連携で

質問 10月予定の鹿児島県大崎町への視察目的は。

町長 ごみの再資源化や減量化のための視察です。

質問 循環型社会をめざすつもりなのか。

町長 森と海の6次産業化プロジェクトで構築を目指しており、個人・企業・行政が連携して取り組む必要があります。



ます やま いさむ
増 山 勇 議員

広域ごみ処理はなぜ下田

(町長) 敷根以外の候補地が上がっていない

質問 広域ごみ処理の問題を改めて質問する。建設場所を下田の敷根に決めた理由は。

町長 今現在、敷根は候補地、として選定されています。

決定については、いろいろな調査の結果、下田市長が管理者としてお決めになると考えます。協議については事前に事務方が行っておりますし、敷根以外の候補地は上がってないだろうと考えています。

質問 事務方で、協議とのことだが、敷根ありきではなかったのでは。

環境課長 特に細かな協議はしていません。他に候補地が見つからない中で、敷根が、最有力ではないかと協議しました。

質問 各市町が、ゴミの減量化に取りくめば当然に焼却炉の大きさも検討しなければと思うし、まだまだ実施計画や、地質調査などに経費が必要になると思うが。

町長 焼却ごみが減れば、当

然炉の大きさは変わると考えます。最終決定はされていません。

質問 鹿児島県大崎町への視察研修は、環境課が関係わないのか。

町長 私のほうから、「消費生活研究会」に依頼して、まちづくり課が予算をとりました。

質問 ごみ処理について、松崎町との共同の方が、経費が安くなるとの試算があるが、検討しないのか。

町長 一市三町での協議している中で、考えていません。

補聴器助成は

考えていません

質問 高齢化県下一番の町で補聴器助成に取り組む考えは。

町長 補聴器助成は、聴覚検査が難しく、考えていません。

質問 難聴者は、認知症になりやすいとも言われている。せめて75歳以上に検査の実施をしないのか。

町長 病院で検査をしていただき、障害者手帳に該当するようでしたら、補助があります。



ごみ減量化の一助に (ミックスペーパー・古着回収)

議会の動き

第 1 常任委員会報告

会計課

6月30日に会計課の所管事務調査を実施。

出納業務

最近、公金横領の報道がありましたので、当町の出納業務における公金横領対策について説明を求めました。

公金横領対策

- (1) 基本的な手続きの徹底。(振り込みなどの作業を開始したら終了まで中断しない。指定金派出職員から毎日提出される書類を早期に照合することで処理の信頼性を高める。)
- (2) 人事異動など代替わり時に起こりがちな事務処理の欠落への対応。(前任者との情報連携、引き継ぎを充実する。会計課内職員との毎日の業務確認をする。)
- (3) 意図的な行為が実行し難い環境を作る。(各委員会などの資金は通帳、印鑑、事務手続きは担当者を別々にして管理する。会計課が管理している全ての通帳は毎月末記帳し、監査委員に書面にて毎月報告している。)

以上3項目に重きをおいて事故が起きないように事務処理をしているとの説明を受けました。

説明を受けて、事故の防止には適正期間での人事異動が必要であると共に職員の資質にも左右されるのではないかと考えさせられました。

債券運用

当町は平成30年より町の貯金である財政調整基金から6億円を債券運用しています。

令和4年までの累計収益(債券利子、債券売却益など)は約7200万円の見込みです。

債券は国・地方公共団体・民間企業等が事業資金を得るために発行する有価証券ですが、町は3年度末各銘柄を売買した結果、「東京電力パワーグリッド」の債券のみを保有しています。

株式と債券の違い

	株式	債券
利益	・配当金 ・株式売買差益 ・利益無限	・利子 ・債券売却益 ・利益限定
特徴	・償還期日なし	・償還期日あり

債券運用の資金となる基金の状況は令和4年3月末・各種基金数22・合計基金残高7,545,651,223円です。

10億円以上積み上がっている基金

・財政調整基金	2,037,559,007円
・ふるさと応援基金	1,836,690,362円
・公共施設等総合管理基金	1,598,450,207円
・西伊豆町振興基金	1,001,049,357円

現在債券運用は大きな利益を生んでいます、メリットがあれば、デメリットが存在します。

債券運用について不信感を持つ住民の方が少なからずいることについて、町長が2021年11月号広報にしいずにて債券運用について広報していますが今後も継続して住民の方の理解を得る努力が必要ではないかと考えます。

総務課

8月8日総務課の所管事務調査を実施。

自治体のDX

自治体DXとは役場がパソコンなどの最新の電子機器技術を活用して住民に提供するサービス及び、役場内の業務を改革することですが、改革が改善となるかがこの事業の推進の鍵となります。

身近なところでは、役場での各申請手続きをパソコン・スマホなどでの電子申請によるオンライン化を進めています。

今年度は、役場職員のテレワークの検討、高齢者の無料スマホ教室開催が事業メニューに上げられています。

工事検査について

総務課検査管理係は町で発注した工事について事業者より工事完成の通知が届いたら14日以内に工事完成検査を行なう義務があります。

工事検査は検査管理基準に従って採点され、65点以上獲得すれば、検査を合格したと見なされ工事物件が町に引き渡されます。

不合格の場合は工事業者は直ちに補修して補修完了検査を受けることになります。

令和元年度～令和3年度の工事数は112件ありましたが採点は最高89点、最低68点で不合格工事は発生していません。

会計年度任用職員について

令和2年4月より、町の臨時職員、非常勤職員の処遇改善を目的として会計年度任用職員制度が始まりましたが、今年度までに5点の制度

改正が行われました。

- 1 令和3年度期末手当の減額調整をしない。
- 2 4年目に同じ職種で任用される場合は、過去3年間を経験年数として加味する。
- 3 静岡県最低賃金913円（令和3年度）を下回る時は上回る号給から時給を算出する。
- 4 不妊治療、産前産後、配偶者の出産及び育児参加については無給から有給とする。
- 5 育児休業、介護休暇の取得要件を緩和する。

会計年度任用職員の処遇改善はまだ十分とは言えません。今後も事務調査で取り上げていきたいと思っています。

人事評価制度

平成28年度より人事評価の結果を、職員の人事に活用することが義務づけられましたが、当町では人事評価をまだ活用していません。

県下33市町（静岡市・浜松市を除く）の人事評価の活用状況は一般職員では、昇給での活用19市町（以下同内容）勤勉手当25・昇任昇格23・分限17（3年4月1日）。

県下でも活用は進んでいません。

町は令和4年度より、職員のやる気向上・人事を不服とする訴訟を避ける・人材育成のため、任用・給与・身分に反映する人事評価を開始します。

評価はA～Eの5段階で給与等に直接反映されます。

人事評価制度はやる気を引き出す一方で、正しく評価されないとやる気をなくすので、両刃の剣の側面がありますので、運用は納得のいく公正な評価が行われることが求められます。

第1常任委員長 芹澤 孝

第 2 常 任 委 員 会 報 告

6月21日環境課（第1常任委員会合同）、7月27日まちづくり課の所管事務調査を行いました。

環 境 課

広域ごみ処理の進捗と今後の日程

南伊豆地域広域ごみ処理に係わる一部事務組合設立準備室が、下田市・南伊豆町・松崎町・西伊豆町、各1名の派遣職員で組織されました。室長は、下田市環境対策課長に決まりました。

業 務	進捗状況
基本計画策定及びPFI等導入可能性調査業務委託	令和4年6月2日契約
生活環境影響調査業務委託	令和4年6月2日契約
地質調査業務委託	基本計画の進捗状況を踏まえ発注予定
規約・例規整備	規約・例規案を検討、作成中
静岡県との協議	4月14日県庁訪問
担当者会議	毎月1回開催

そのほか新斎場建設整備スケジュール（案）も示され、現時点で想定している内容は、事業の進行状況や事業内容の見直し等により、変更となる可能性が十分にあるものということでした。



広域ごみ処理施設の建設候補地

ま ち づ く り 課

まちづくり課の行っている様々な施策

- (1) ワーケーション拠点整備事業
ワーケーション拠点施設を整備し、民間宿泊施設等と連携をしながら、テレワーカーやローカルベンチャーの創出を促進する。（トレーラーハウス2台購入・浄化槽ユニット1台購入 2800万円）
- (2) ICOIプロジェクト
伊豆半島の豊富な源泉（温泉）を活用し、食や運動等を組み合わせた、伊豆に適した新しいヘルスケア産業の創出と、温泉研究拠点を狙うもの。（バルテックス静岡）
- (3) ふるさと納税の現状
ふるさと納税寄附受付状況は、6月現在累計1億5603万3千円で、前年度対比83%になっています。
- (4) 地域おこし協力隊の活動状況
現在町には12人の地域おこし協力隊員が在籍しています。農業・林業・観光・教育・漁業・福祉・地方創生にそれぞれ頑張っています。

第2常任委員長 堤 和夫



トレーラーハウスを活用したワーケーション施設（イメージ）

文化財シリーズ

西伊豆町の全域の文化財を紹介していきます。(6回目)

天然記念物(地形) 堂ヶ島天窓洞

堂ヶ島天窓洞は、海食によって作られたもので白い凝灰岩(安山岩質)からできています。

一帯は低い半島状をなし、その地下は蜂の巣のように海食洞があり、その構造は複雑で、断層は明瞭であります。洞の内部は、二本の横穴からできています。

西口、南口、東口があります。東口の開口部が国道136号線に面し、長さ147mに達しています。

中央付近は、天井が大きく抜けて天窓をなし、天候の良い時は差し込む光によって海水はエメラルドグリーンにそまります。

この海食洞窟は、観光船が出入りでき、奇勝を鑑賞することができます。断崖絶壁や雄大な海原、三四郎島を最後に天窓洞の中へ一周20分の船旅です。一見の価値があると思います。



議会だより第69号の訂正とお詫び

文化財シリーズの仁科川河床遺跡の紹介写真において、「出土した弥生式土器の破片」との説明になっていましたが、正確には「出土した縄文式土器及び弥生式土器の破片」の誤りでした。関係者及び読者の皆様にお詫び申し上げます、ここに訂正いたします。

町内探訪 43

前賀茂医師会長



池田
正見
さん
(宇久須)

賀茂医師会長を5月に退任し、賀茂地域の医療発展に尽力した、池田医院の池田院長にお話を聞きました。



新しく導入した胃胸部
デジタル検診車の室内

質問 賀茂医師会長の在任期間と、その仕事内容は。

池田さん 賀茂医師会長は平成25年4月から令和4年5月までの9年間務めました。賀茂医師会の仕事は主に「保健医療・公衆衛生」であり、検診や予防接種、救急医療等に関わっています。

質問 住民にとって検診事業は身近なものですが、賀茂医師会としての取り組みは。

池田さん 賀茂圏域1市5町では、同じ内容で検診を行っていますが、各市町で問診票の様式が違っており、問診票を統一することで無駄を無くしました。

問診票を統一したことにより、他市町でも検診が受けられる環境づくりをしましたが、現在ではコロナウイルス感染症の影響により、住所地以外での検診は受けられません。

質問 今後の活動などは。

池田さん 賀茂医師会と行政とのつながりは強いものがあります。引き続き行政に提案を行っていき、この地域の医療の発展に勤めていきたいと思っています。

【取材 堤 豊、松田貴宏】

令和4年10月15日 発行
編集 西伊豆町議会 広報編集委員会
発行 静岡県西伊豆町議会
住所 〒410-3514 静岡県賀茂郡西伊豆町仁科401-1
TEL(0558)52-1962 FAX(0558)52-1906

【編集委員会より】

本号のご感想や議会に対するご意見・ご要望など、お気軽にお聞かせください。TEL: 52-1962